

令和7年度実質当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

- 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨からの復旧・復興に向けた取り組みを推進する。
- 石川県成長戦略の実現に向けて、以下の取り組みを推進する。
 - ・ 北陸新幹線の早期全線整備
 - ・ 地域公共交通の維持・確保・充実
 - ・ 航空ネットワークを活用した交流促進
 - ・ 大都市圏から石川への人の流れの形成に向けた移住・定住の促進及び関係人口の創出・拡大 など

◎重点主要施策の概要

- 能登半島地震及び奥能登豪雨により被害を受けた交通機関の復旧に引き続き取り組むとともに、「創造的復興リーディングプロジェクト」など、被災地の復興に向けた取り組みを進める。
- 北陸新幹線の早期全線整備に向けた取り組みを進める。
- 地域の公共交通である鉄道や生活バス路線等の維持・確保・充実に取り組む。
- 小松空港の国内線・国際線の利用促進、のと里山空港を活用した「今行ける能登」への誘客促進に取り組む。
- 全国的に人口減少・少子高齢化が進む中、本県の活力を維持・発展させるため、移住・定住の促進や関係人口の創出・拡大に取り組むとともに、高等教育機関の活性化と魅力発信、学生の県内定着などの取り組みを進める。

令和7年度実質当初予算 企画振興部主要施策の概要

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
1 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応 (1) 移住・定住の促進と関係人口の創出・拡大		
・ 情報発信の強化	67,165	㊦ふるさと回帰支援センター(東京)における相談ブースの機能強化(相談員の増員(1人→2人)、ブースの拡大、北陸三県が並んだ配置への変更)、 ㊧首都圏・関西圏における北陸三県合同の移住促進イベントの実施、 多様なテーマによる移住セミナーの開催など
・ 移住体験機会の提供	19,400	現地訪問やオンラインによる移住体験の実施、 ㊦移住体験に係る交通費等への助成 (子育て世帯→全ての移住検討者)など
・ 受入体制の充実	84,768	移住支援金の交付
・ 関係人口の創出・拡大	39,300	「いしかわサテライトキャンパス」の推進 17,300 千円 ㊦県全域での県内外の大学ゼミ等によるフィールドワークの実施、 地域課題の解決に取り組む県内大学のゼミ等への支援など ㊧社会人向けの地域との交流機会の提供 2,000 千円 地域で働きながら参加できる活動プログラムの実施 ㊨官民連携による関係人口の創出・拡大に向けた体制の構築 20,000 千円 県・市町・民間団体等による「関係人口官民連携協議体(仮称)」の設置、 二地域居住者を含む関係人口の「見える化」に向けた登録システムの構築
(2) 地域公共交通の再建		
・ ㊦能登地域における地域公共交通計画(第二次計画)の策定	10,000	AIオンデマンド交通などによる地域内交通の維持・確保に向けた検討
(3) 能登の本格的誘客再開に向けた取り組み		
・ 「今行ける能登」への誘客促進	63,000	のと里山空港を活用した「能登復興応援ツアー」の実施、のと鉄道のパokemon列車や語り部列車の運行への支援
(4) 公共施設等の復旧		
・ 空港施設の災害復旧	120,000	のと里山空港の施設・設備等の修繕
・ 鉄道施設の災害復旧	124,000	のと鉄道・JR七尾線の復旧費の負担

事業名	金額(千円)	説明
(5) 風化防止と後世への伝承 ・ ㊦ジオパークなど震災遺構の地域資源化に向けた取り組みの推進	9,000	能登地域における資源調査、関係市町等との勉強会の開催
(6) 創造的復興リーディングプロジェクトの推進 ・ 関係人口の創出・拡大(再掲)	37,300	「いしかわサテライトキャンパス」の推進(再掲) 17,300 千円 ㊦官民連携による関係人口の創出・拡大に向けた体制の構築(再掲) 20,000 千円
・ ㊦能登地域における地域公共交通計画(第二次計画)の策定(再掲)	10,000	
・ ㊦ジオパークなど震災遺構の地域資源化に向けた取り組みの推進 (再掲)	9,000	
・ 産学官石川復興プロジェクト会議の開催	1,000	創造的復興の象徴となるプロジェクトの推進
2 石川県成長戦略の推進 ・ 石川県成長戦略「ミライカイギ」の開催	2,000	成長戦略の実効性向上に向けた様々な分野の方々との意見交換の実施
3 新たな時代を捉えて飛躍・成長する産業づくり ・ 県内高等教育機関との連携協定による学生の県内定着の促進	10,000	県内高等教育機関が実施する地元企業の魅力発信などの取り組みへの支援
4 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり ・ 富山県、静岡県と連携した日本三霊山の魅力発信	1,000	三霊山サミットの開催
5 交流人口の拡大に資する陸・海・空の交流基盤の更なる充実		
(1) 北陸新幹線建設費負担金	1,850,000	金沢～敦賀間の建設費負担金
(2) 安心して快適に移動できる公共交通の実現		
・ IRいしかわ鉄道の経営安定化への支援	425,451	沿線市町と協調した並行在来線運行支援基金に対する積み立て
・ IRいしかわ鉄道の乗継割引・運賃値上げ抑制への支援	250,000	並行在来線運行支援基金の活用による乗継割引・運賃値上抑制に対する支援
・ のと鉄道運行維持への支援	78,048	鉄道基盤維持等に対する助成
・ のと鉄道に対する沿線市町と連携した支援	181,000	安全運行対策のための基金の追加造成
・ 北陸鉄道線に対する沿線市町と連携した支援	573,763	㊦「みなし上下分離方式」による支援

事業名	金額(千円)	説明
・ 鉄道事業者が実施する安全対策への支援	296,083	鉄道事業者が安全対策として行う設備投資に対する助成
・ 生活路線バス運行維持への支援	344,801	地域住民の日常生活に供する公共交通を確保するための生活路線バスの運行維持に対する助成など
・ 能登地域における地域公共交通計画(第二次計画)の策定(再掲)	10,000	
・ 運輸事業者の担い手確保に向けた支援	7,500	業界団体が実施する合同企業説明会の開催等に対する支援
(3) 小松空港の日本海セントラルゲートウェイ化		
・ 小松空港の機能強化・活性化	15,000	ターミナルビルの改築等に向けた基本構想の策定
・ 航空の優位性を活かした国内線の利用促進	90,600	小松・羽田便を利用した外国人観光客向け乗継旅行商品の造成支援、 福井県・南加賀地域の飲食店等と連携した情報発信、羽田便のビジネス・観光利用の促進など
・ 国際旅客便の利用促進	72,100	台北便、ソウル便、上海便を活用した旅行商品造成支援、 大手書店と連携した国際線利用促進キャンペーンの実施、タイ等の航空会社へのセールスなど
・ 国際物流拠点化の推進	21,600	医薬品の取扱量増加に向けた展示会への出展、 輸送トライアルへの助成など
(4) のと里山空港の活性化		
・ 利用促進活動の展開(一部再掲)	180,000	「能登復興応援ツアー」の実施、マイ空港意識の醸成など
6 一人ひとりのニーズに寄り添ったきめ細かな支援による移住・定住の促進と関係人口の創出・拡大		
・ 情報発信の強化(再掲)	67,165	
・ 移住体験機会の提供(再掲)	19,400	
・ 受入体制の充実(再掲)	84,768	
・ 関係人口の創出・拡大(再掲)	39,300	
7 個性豊かな地域づくり		
・ 旧県立図書館の解体	21,000	緑地化までの暫定利用に向けた建物解体(実施設計)
・ 西部緑地公園の再整備	3,000	基本計画の策定に必要となる導入樹種等の調査

事業名	金額(千円)	説明
8 地域の知の拠点たる高等教育機関と連携した「学都石川」の発展 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「学都石川」の魅力発信による県内高等教育機関の振興 ・ 大学コンソーシアム石川を核とした「学び」の充実 ・ 「いしかわサテライトキャンパス」の推進(再掲) 	3,600 16,441 17,300	福井・富山、能登・加賀地域の高校生・保護者向けキャンパスツアーの実施など いしかわシティカレッジによる学生の履修機会の充実
9 国補正予算に呼応した経済対策 <ul style="list-style-type: none"> ・ 運輸事業者等の事業継続に向けた支援 	231,320	保有する車両台数等に応じた補助